日本育種学会第 146 回講演会 ダイバーシティー&インクルージョン(D&I)推進委員会

ランチタイムセミナー 実施報告書

日時: 2024年9月20日(金) 11:50~12:50

開催場所:広島大学 K107 講義室 後援:男女共同参画学協会連絡会

講演タイトル:「いいところも悪いところもいろいろあります―北欧バイオ企業での人材

育成と組織づくり」

話題提供者:ノボザイムズ ジャパン株式会社 松井 知子氏

本大会のセミナーでは、デンマークに本社のあるノボネシスの日本法人ノボザイムズジャパン株式会社にお勤めの松井知子氏をお招きし、外資系バイオ企業における職場環境の構築や人材育成についてご講演いただきました。当日は100名以上の方にご参加いただきました。





写真: 松井氏と講演中の様子

まず初めに、ノボネシスが行っている事業についてご紹介があり、製造している産業用酵素とその開発、大量生産までの流れについてお話ししていただきました。多くの国に R&D の拠点がある中で、松井氏がリーダーとして各国の研究員の方々とともにどのようにプロジェクトをマネジメントしてきたのか、貴重なご経験についてお聞きすることができました。

次に、デンマークの文化、ライフスタイルにもとづいたノボネシスにおける仕事に対する姿勢についても触れられました。デンマークの方々が大事にされている「Hygge(ヒュッゲ:ほっこりする時間・居心地がいい時間のことを指す)」という概念をご紹介いただき、家族や友人との時間を大切にする価値観が定着しているため、仕事では時間当たりの生産性を意識し、優先順位をつけながらある程度妥協してでも速い仕事が許容されるとのことでした。

最後に、デンマークにおけるジェンダーの多様性の問題についてお話をしていただきました。大らか

な文化であるデンマークでも実はジェンダーギャップランキングが北欧では低く、日本と同様にキャリアアップとともに女性の数は少なくなるとのご説明がありました。その中で、ノボネシスでは 2030 年までに専門職、管理職における男性と女性の割合がそれぞれ 45%以上となるように公約を掲げており、マネジメント候補に女性を入れ、トレーニングを行なうなどの取り組みをされているとのことでした。経営陣で男女の多様性が高い企業は業績が向上しやすいなどの報告があることもご紹介いただき、組織づくりにおいて多様性を高めることの大切さを改めて認識させられるお話でした。

またデンマークでは、大学等研究機関における女性研究者の割合が十分でない現状を問題として、STEM(Science, Technology, Engineering and Mathmatics)分野における女性研究者への調査を行い、女性研究者が直面する障壁とそれを乗り越えるために必要なサポートや対策の提案がなされているとのことでした。調査結果の内容を見ると、デンマークで抱えている問題は日本でも共通する部分が多く、提案されている対策は大変参考になるものでした。

ご講演後の質疑では、ノボネシスにおける昇進、キャリアアップに関するご質問や、女性比率に関する数値目標の必要性など、活発な議論がなされました。また、女性を対象にした表彰制度の是非についても議論があり、会場の参加者から貴重なご意見をいただきました。他にも次ページ以降にあるように、参加者の皆様から多くの貴重なご意見、感想が寄せられました。いただいたご意見をもとに、ダイバーシティ&インクルージョン推進委員会ではより良い育種学会の実現を目指して活動してまいります。

大変興味深いお話をご講演いただきました松井氏、ならびにご参加いただいた学会員の皆様に心より感謝申し上げます。



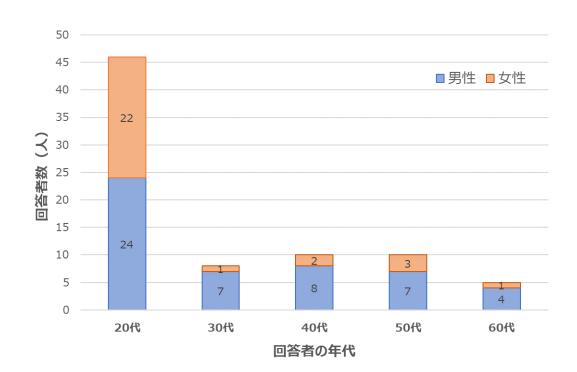




写真: 質疑応答時の様子

日本育種学会第 146 回講演会 ダイバーシティ&インクルージョン (D&I)推進委員会企画 ランチタイムセミナー アンケート結果 (アンケート回答者 79 名)

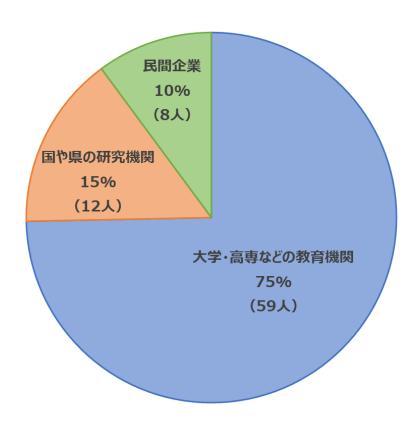
- あなたの性別をお教えください。ご回答は任意です。
 男性・女性・回答しない
- 2. あなたの年齢をお教えください。ご回答は任意です。 20 代・30 代・40 代・50 代・60 代・70 代以上・回答しない・その他



アンケート回答者の年代分布および各年代における性別毎の回答者数

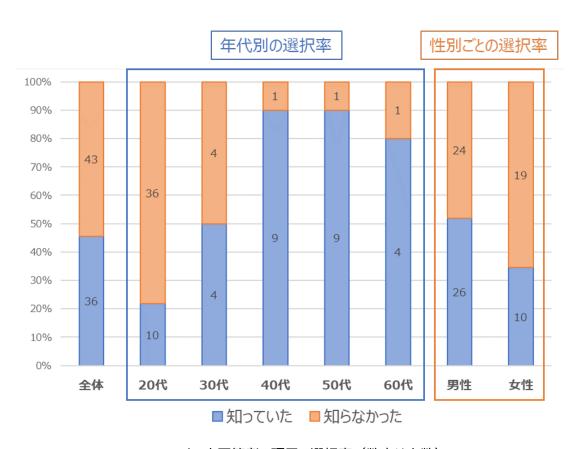
3. あなたの所属先をお教えください。

大学・高専などの教育機関・国や県の研究機関・民間企業・その他



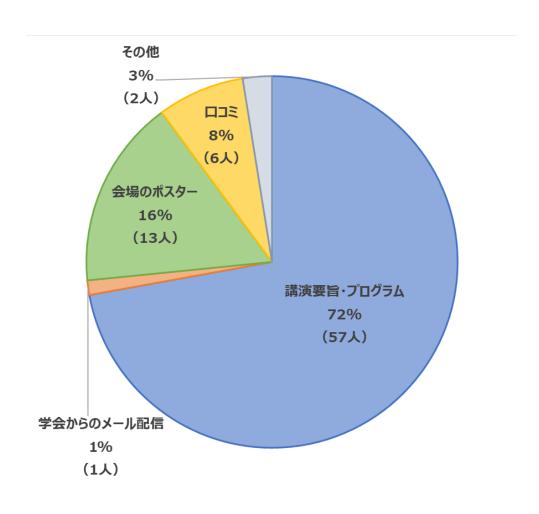
4. 日本育種学会には、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)推進委員会(旧・男女共同参画推進委員会)があり、男女共同参画をはじめとする多様性と包摂の実現に向けた活動を行っています。これまでの男女共同参画推進委員会や現在の D&I 推進委員会の活動について、ご存じでしたか?

知っていた・知らなかった・その他

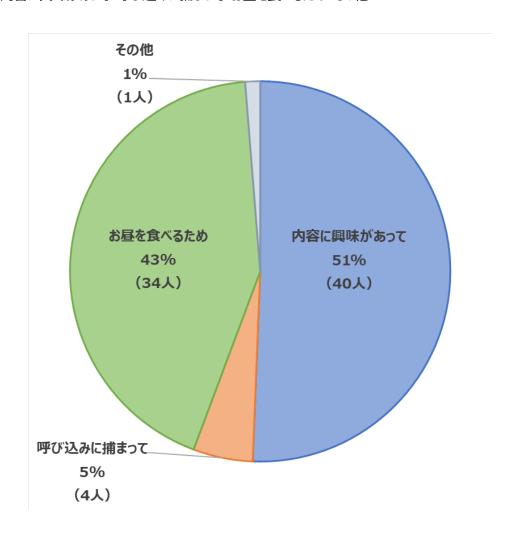


アンケート回答者の項目の選択率(数字は人数)

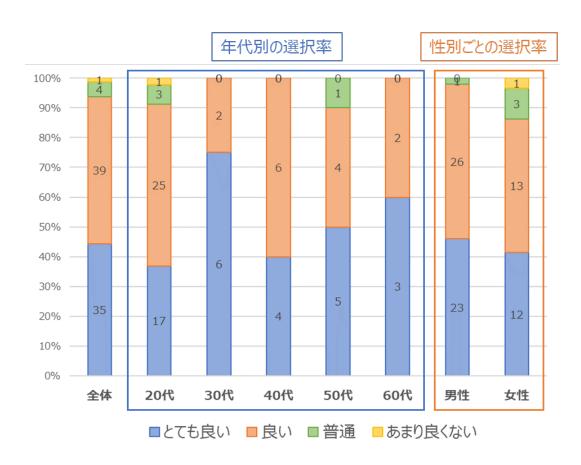
5. 今回のランチタイムセミナーについて何を見て知りましたか? 講演要旨・プログラム・学会からのメール配信・会場のポスター・口コミ・その他



6. 今回のランチタイムセミナーに参加された理由を教えて下さい。 内容に興味があって・呼び込みに捕まって・お昼を食べるため・その他



7. 今回のランチタイムセミナーの内容はいかがでしたか? とても良い・良い・普通・あまり良くない・良くない・わからない



アンケート回答者の項目の選択率(数字は人数)

8. 今回のランチタイムセミナーのご感想をお書きください。

回答者	・ 生別・年代	
男性	50代	面白かった
男性	20代	挑戦的なマインドが大切だなと感じた。
男性	20代	マネジメントやキャリアの話が聞けて面白かった。
男性	20代	外資系の企業の話はあまり聞けなかったので、知れてよかった
女性	20 代	あまり聞くことのない仕事について聞くことができて大変興味深く感じました
男性	20代	海外に基盤がある会社の文化、就職ルートのようなものを知る機会があまり無かった
		ので、非常に興味深かった。
女性	20代	北欧の働き方について聞けてとても新鮮でした。ありがとうございました。
女性	20 代	現在学生で、来年から企業の研究職として働きます。 「研究のこと、女性の働きのこと、で先頭を走る」先輩を見れて、とても自信がつき
女庄	2010	1 研究のこと、女性の働きのこと、で元頭を足る」元章を見れて、とても自信がつきました!ありがとうございました!
男性	20代	外資系企業の実情やダイバーシティに関する貴重な話が聞けてよかったです。
女性	20代	女性でアクティブに活動している方の実際の体験を踏まえたお話が聞けてよかった
\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2010	実際に活躍されている女性の方のお話を伺う機会が少ないので、大変興味深い話でし
女性	20 代	た。キャリアの選択をする時に色んな迷いなどがありますが、チャレンジする勇気を
		もらえました。
女性	20 代	自分のまわりで女性研究者の話を聴く機会があまりないので勉強になった
男性	60代	日本のアカデミック会の進むべき道まで議論できれば良かったです!
男性	30 代	聞き応えのある有意義なセミナーでした
女性	50代	いろいろな意味でフラットな視点でのご説明でよかったです。松井先生という人選が
>\I_	00 0	素晴らしかったと思いました。
		女性の仕事に対する社会的な評価は難しいとは常々思う。しかし私個人の意見として は、女性が育休やその他休暇で仕事から離れる事があったとして、これをディスアド
		は、女性が骨がやその他が暇ぐ仕事から離れる事があったとして、これをディステトバンテージとして、この休んだ時間分を仕事を続けていたと想定して評価するのは良
男性	20代	くないと考えている。仕事から離れていた時間も成果を出し続けていた人と同じ扱い
ノノー	2010	にするのは、逆に差別というか行き過ぎた平等だと考える。あくまで仕事は成果を評
		価基準とするべきで、そこに男女の視点を持ち込む方が差別のように感じてしまって
		いる。
男性	20代	実際に B to B の会社で活躍されている女性の来歴や苦労などを聞くことができ為にな
<i>7</i> 7 I.L.	2010	った。
		男女の差別を減らそうという取り組みは必要な部分はあるかとおもいます。とくに、
		差別が事実として明らかに存在している場合、声を上げにくいことも多いので、そのような場合は大変心強いです。
		ー方で、最近の日本は少しずつ男女差別に対しての理解が増えています。
, 1,1	00 (1)	理解のある環境になりつつあるなか、あまりにも女性が差別されているので優遇しろ
女性	20代	(意訳)というような主張は、無意識下で女性は差別対象であることを共通認識として
		しまう行動にもなります。
		今後より重要になることは、差別を是正するために優遇する(逆差別とも思えますね)
		ことではなく、性別に関わらず事実と成果に基づき客観的に能力のみで評価するよう
		な文化を作っていくべきではないでしょうか。 外資系企業の女性研究者という立場の方にお話を聞く機会はなかなかないので貴重な
		<u> </u>
女性	40 代	り開かれたことにご苦労もあったと思いますが、それを感じさせない雰囲気で興味深
		いお話しでした。
男性	40 代	多方面で活躍されている方のお話が聞けてとても勉強になりました
男性	40代	より良い働き方に向けて努力して行きたいと思いました。
女性	50代	外資系企業の全く知らない世界で活躍されている方の話が聞けて興味深かった
男性	60代	落ち着いた雰囲気がよかったと思います
		会社で生きていく上で重要なこと(修正力、調整力、公平性…)が、男女共同参画に
男性	50 代	おいて、重要なことを再認識した。男女問わず、磨きをかけることの必要性を感じ
		t.
		経歴が違うことを受け入れて出来ることを探り合うのもダイバーシティではないかと
女性	60代	思う。全くバックグラウンドが違うところで働くことの難しさを痛感している。男女だけではなく,様々なバックグラウンドの違いが存在することも,知って頂けたらと
		にりではなく、依々なパックグプラフトの遅いが存在することも、知つて頂りたりと思う。
男性	20代	北欧の働き方のリアルやキャリア形成の考え方など興味深く聞かせて頂きました。
男性	30代	色々と考えるきっかけになりました。
男性	50代	アカデミックと海外の企業の比較ができて有用だった。
女性	30代	日本にもヒュッテ文化がほしいと思いました。
	1 V	男女共同参画の趣旨からは外れますが、外資系な企業の様子をしることができまし
男性	60代	た。
男性	50代	日本企業との、ライフイベントへのサポートの違いなども聞けるとより良かった。

[※]個人情報保護の観点から、一部を変更または非公開としております。

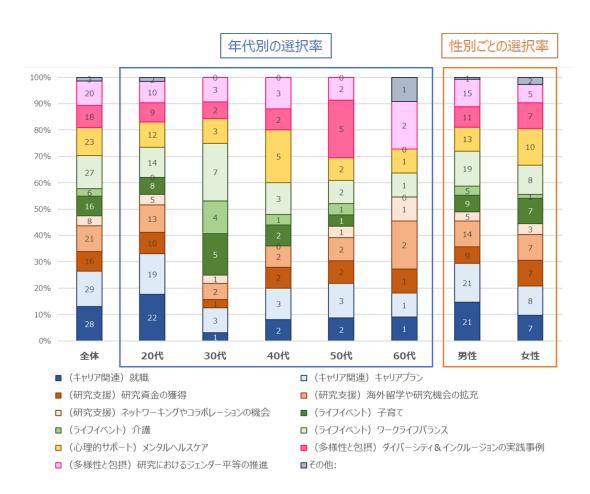
9. 今後のランチタイムセミナーで取り上げてほしいテーマがありましたら、お聞かせください。複数選択可能です。

(キャリア関連) 就職・キャリアプラン

(研究支援) 研究資金の獲得・海外留学や研究機会の拡充・ネットワーキングやコラボレーションの機会 (ライフイベント) 子育て・介護・ワークライフバランス

(心理的サポート) メンタルヘルスケア

(多様性と包摂) ダイバーシティ&インクルージョンの実践事例・研究におけるジェンダー平等の推進その他



アンケート回答者の項目の選択率(数字は人数)

10. 今後のランチタイムセミナーで、講演をお願いしたい方やテーマについて具体的なご希望がありましたら、ぜひお教えください。

回答者	性別・年代	
男性	30代	大学院生のメンタルヘルス
男性	60代	障害のある研究者への支援についても、D&Iの一環として、いずれ考えていただきたいと思います。女性については問題意識は浸透していると思います。障害者研究者の問題は、ジェンダー問題よりもマイナーで多様なので難しいとは思いますが、検討をお願いします。

11. ランチタイムセミナー以外で、ダイバーシティ&インクルージョン(D&I)推進委員会に対するご要望がありましたら、お聞かせください。また、D&I 推進委員として活動にご参加を希望される方がいらっしゃいましたら、ぜひご連絡ください。

回答者性別・年代			
男性	30代	上司が子育てに理解がないので、総会でも時間をとってほしいです	す

12. 今年度の 9 月より、「男女共同参画推進委員会」は「ダイバーシティ&インクルージョン (D&I) 推進委員会」に 名称を変更しました。 この変更について、ご意見がございましたらお聞かせください。

回答者性別・年代					
男性	40代	いいかと思います			
男性	30代	知りませんでした			
男性	50代	ランチョンで名称変更のねらい、意図のご説明があっても良かった かと思いました。			
男性	50代	日本語の方が内容が分かりやすいと思った。			

13. 日本育種学会の講演会について、平日開催と土日開催のどちらが参加しやすいか、ご意見をお聞かせください。また、その他ご要望などがございましたら、併せてお知らせください。

回答者性別・年代				
男性	30代	平日開催		
女性	20代	土日開催		
男性	20代	土日		
男性	20代	平日開催		
男性	40代	どちらでも大丈夫です		
男性	30代	金土		
男性	50代	平日開催		
男性	20代	土日開催がいい		
男性	20代	平日		
女性	20代	平日		
男性	20代	平日開催希望です。土日休みなので、平日に参加したいです。		
男性	40代	平日		
男性	60代	3月と9月ならどちらでも良い		
男性	30代	平日		
女性	50代	土日		
女性	20代	平日開催		
男性	20代	平日		
男性	50代	どちらでも構いません。		
男性	40代	平日の方がより参加しやすいですがどちらでも良いです		
男性	40代	平日開催(休日開催だと代休が取れないので)		
男性	60代	どちらでも OK		
男性	50代	休日が良い		
女性	60代	私個人として, 土日の方が参加しやすい。		
男性	30代	どちらでも問題ないですが、連休あるいはその前後だと移動や宿泊 の手配がしづらいため考慮してもらえるとありがたいです。		
男性	50代	土日はホテル代が高くて大変になったので、平日の方がよい。		
女性	30代	平日開催		
男性	50代	連休でないほうがホテルが取りやすいなどあって、良い。		

[※]個人情報保護の観点から、一部を変更または非公開としております。